

【福島県磐梯町】
「企業版ふるさと納税」や「共創プロジェクト」など
企業とまちとの関わり方を紹介する特設 WEB サイトを公開しました
公開日：2023年6月28日

福島県磐梯町（ばんだいまち／町長：佐藤淳一、以下磐梯町）は、2023年6月28日に「企業版ふるさと納税」や「共創プロジェクト」など企業とまちとの関わり方を紹介する特設 WEB サイトを公開しました。本サイトでは、企業の方に向けて、企業版ふるさと納税の活用方法や、共創・連携の事例などを紹介します。また、多様なセクターとの橋渡しをサポートするコーディネーターへ、気軽に問い合わせすることも可能です。そのほか、企業人材の受入等も行なっており、企業のニーズに合わせた連携・共創について具体的にイメージできるサイトです。



URL <https://fukushima-bandai-co-creation.jp/co-tax/>

背景

磐梯町では、「誰もが自分らしく生きられる共生社会の共創」を掲げ、官民が連携しやすい場所づくり・仕組みづくりを進めています。企業との連携協定、町外からの複業人材の登用、役場外の民間施設にも町の拠点を構えるなどを行ってきました。現在、町では、企業の方に向けて、(1)企業版ふるさと納税での支援、(2)共創プロジェクト、(3)人材交流、(4)働く場所づくり、の4つの関わり方を用意しています。そこで、企業の皆さんが関わり方についてイメージを掴んでいただけるように、本サイトの開設に至りました。

本サイトの特徴

1 企業版ふるさと納税の活用方法をわかりやすく解説

企業版ふるさと納税は、企業の皆様が、寄附を通じて、地方公共団体の行う地方創生の取組を応援した場合に、税制上の優遇措置が受けられる仕組みです。節税をした上で、地域再生計画に基づく、自治体とのパートナー事業を創出できる可能性もあります。解決したい社会・地域課題と、自社の戦略を踏まえて挑戦したいことがあれば、共創コーディネーターがヒアリングの上、連携をコーディネートします。

2 連携・共創の仕組みを可視化

磐梯町では、町内外問わず、人や企業、団体がチャレンジしたいことを実現するために、磐梯町が公認で応援する制度「ばんだい宝ラボ」をはじめ、官民共創に向けた独自の取り組みを行っております。その他、地域活性化起業人等の制度を活用し、企業人材の受入も行なっています。企業のニーズを踏まえ、これらの制度や多様なセクターとの橋渡しをサポートするコーディネーターを設置。サイトの問い合わせ窓口から、コーディネーターへ気軽に問い合わせができ、企画段階からサポートします。

企業と磐梯町の関わり方

RELATION

磐梯町では、①企業版ふるさと納税での支援、②共創プロジェクト、③人材交流、④働く場所づくりの4つの関わり方を用意しています。

企業版ふるさと納税

企業の皆様が、寄附を通じて、地方公共団体の行う地方創生の取組を応援した場合に、税制上の優遇措置が受けられる仕組みです。

[詳しく見る](#) →

共創プロジェクト

磐梯町とつながりのある企業によるパートナーシップ関係を構築し、地方や日本そして世界の未来を育む社会価値の共創を目指します。

[詳しく見る](#) →

人事交流

地域活性化企業人、複業人材の登用など、多様な人材を、多様な制度・体制で受け入れています。①プロジェクトミッション型、②プロジェクトマネジメント育成型と、派遣目的に応じてプロジェクトの創出も可能です。

働く場所

支店等の登記もできるテレワーク施設LivingAnywhere Commons会津磐梯があります。自然豊かな環境で、地域との共創やワーケーションもできる環境もあります。

[詳しく見る](#) →

コーディネーターへ気軽に問い合わせができ、企画段階からサポートします。

本件に関する報道関係のお問い合わせ先

磐梯町政策課

TEL 0242-74-1211 Email bandai-seisaku_g@town.bandai.fukushima.jp